



第334号 平成18年5月1日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町601-1 こどもみらい館 2階
TEL (075) 256-0351
FAX (075) 241-3568
発行人 長村吉朗

ヨーロッパのリバークルーズ

会長 長村吉朗

4月15日、京都市学校医会総会の講演会はマリンコンサルタントの笹岡耕平氏による「ヨットで巡るヨーロッパ内陸の旅」の話を聞くため、60名を超す聴衆で満員の盛況でした。私もヨーロッパ・ヨット・クルーズと縁遠いながら心をくすぐるキーワードに心惹かれたのですが、同じように感じられた方が多くおられたと言うことでしょうか。笹岡氏はヨットの世界では名の知られた人物で、と申しまでも私が知っていたわけではなく、私と同じ東山医師会の大本一夫先生のご紹介で、長崎にヨットを置いて当日駆けつけて、翌日にはとんぼ返りという誠に申し訳のないことをお願いしたのですが快く引き受けていただきました。

さて話の内容ですが、笹岡氏は1996年から6年間をかけてヨーロッパの各地を現地で購入したヨットで巡る旅をされました。といっても一年中船ではなく、春に日本を発ち秋にはヨットを置いて帰国するという誠に優雅な、いいとこ取りの旅と言って良いのではないかと思います。飛行機でする旅は点から点の旅であり、船の旅は線の旅であると言われましたがそのような旅がしてみたいものです。ヨーロッパは平野が多く、多くの大河をつなぐ運河が開削され、それらを使い地中海から大西洋、北海、バルト海へと続く旅ができるとのことで、その全行程は氏も言われましたが到底一時間では聞けるものではありません。フランス南西部地中海リヨン湾のナルボンヌをスタートにローヌ川を遡りヨンヌ川を下りパリに出るコースから始まりフランス、オランダ、デンマーク、スウェーデン、フィンランド、エスト

ニア、ラトビア、リトアニア、ドイツ、オーストリアそしてイタリアと巡る旅の中でのエピソードが少し聞けただけで、もっと聞きたいと思われた方も多くいられたことと思います。高低差のある川をつなぐロックと言う仕組みを使い、縦横に水路が続いていくヨーロッパに、私事ですがこれまで一度も足を踏み入れた事が無いため、なおさら強い魅力を感じました。ロックとは水路の段差のある区間の前後の扉を閉め、その後その区間の水位を上げ下げしエレベータのように高低差のある川をつなぐ仕組みで、自然の力を利用し同時のその高低差を灌漑に利用すると言うもので、山から海に急な傾斜を川が流れる日本にはあまり見かけない構造です。その利用料はドイツは無料、そのほかの国でも100～150円程度で使用できるそうで、それぞれのロックや跳ね橋は手動ですがそれを管理する地元住民がいる事は現在も川を道路と同様に運送手段として利用していることの証明ではないでしょうか。何でも税金を投入して自動化をして、払うのを躊躇するほどの通行料を取る日本にも古きを残し自然とつきあう良さを見習ってほしいものです。6年間の旅で250万円で購入したヨットをぼろぼろで外洋の荒海で使用するのが心配になるまで使用して60万円で売り払い、一年にすればほんのわずかな費用で旅が続けられると言う氏の話に心動かされた聴衆は私のほかにもいられたのではないのでしょうか。

平成17年度 会 務 報 告

1. 会員数 278名 (平成18年3月31日現在)

2. 平成17年度 受 賞 者

京都市学校医会 京都市長 感謝状 (第20回大文字駅伝大会記念)

氏 名	学 校 名	備 考
奥 村 正 治	福 西 小 学 校	京都市教育委員会教育功労者表彰
園 田 善 男	大 宅 中 学 校	京都市教育委員会教育功労者表彰
西 祥 太 郎	前呉竹総合養護学校	京都市教育委員会教育功労者表彰
藤 田 克 寿	伏見南浜幼・小学校	京 都 市 学 校 保 健 会 表 彰
山 中 祐 一	大 宅 小 学 校	京 都 市 学 校 保 健 会 表 彰

● 京都市学校医会永年勤続表彰

10年勤続

雲ヶ畑小・中学校 福 山 一 郎
 銅駝美術工芸高等学校 新 屋 久 幸
 西院中学校 岩 田 啓 史
 川岡東小学校 山 内 英 子
 大原野中学校 吉 田 孝
 桃山東小学校 松 井 哲 雄
 醍醐西小学校 来 須 正 知

25年勤続

洛南中学校 檜 垣 彰
 西野小学校 高 島 秀 行
 向島東中学校 菱 本 芳 明

30年勤続

大原小・市原野小
 大原中・修学院中学校 加 藤 静 允
 嵐山東小学校 酒 井 修
 神川中学校 木 村 浩 久
 小栗栖中学校 石 原 象 二 郎
 桃陵中学校 太 田 家 寿 夫

3. 物 故 者

羽 場 重 尤 (桃山南小学校) 平成17年9月12日

4. 会 員 異 動

学 校 名	前 任 者		新 任 者	
	氏 名	退職年月日	氏 名	嘱託年月日
京北第二小学校	中 條 雅 子	17. 6. 30	阿 部 達 生	17. 7. 1
京北第三小学校	中 條 雅 子	17. 6. 30	阿 部 達 生	17. 7. 1
桃山南小学校	羽 場 重 尤	17. 9. 12	羽 場 哲 法	17. 10. 1
花 園 小 学 校	宮 下 義 郎	18. 3. 31	太 田 正 治	18. 4. 1
宇多野小学校	多 田 寛	18. 3. 31	村 上 堯	18. 4. 1
待賢幼稚園	多 田 敏 明	18. 3. 31	三 宅 洋之介	18. 4. 1
二条城北小学校	多 田 敏 明	18. 3. 31	竹 中 健	18. 4. 1
八瀬小学校	益 本 昭	18. 3. 31	吉 良 康 男	18. 4. 1
松ヶ崎小学校	益 本 昭	18. 3. 31	舘 石 捷 二	18. 4. 1
修学院第二小学校	十 倉 利 彰	18. 3. 31	十 倉 孝 臣	18. 4. 1
九条中学校	正 木 直 也	18. 3. 31	岡 本 行 功	18. 4. 1
陶化中学校	河 村 章 治	18. 3. 31	波 柴 忠 利	18. 4. 1
岡崎中学校	福 田 潤	18. 3. 31	山 本 博	18. 4. 1
桂 中 学 校	梶 並 溢 弘	18. 3. 31	岩 瀬 加代子	18. 4. 1
梅津小学校	坂 本 誠	18. 3. 31	大 塚 弘 友	18. 4. 1
七条中学校	佐 野 博 則	18. 3. 31	高 橋 進	18. 4. 1
二条中学校	竹 中 健	18. 3. 31	林 誠	18. 4. 1
春日丘中学校	澤 井 敏 安	18. 3. 31	上 田 忠	18. 4. 1
金閣小学校	坂 本 真 一	18. 3. 31	坂 田 耕 一	18. 4. 1
梅津中学校	李 圭 珞	18. 3. 31	須 藤 茂 行	18. 4. 1
大宅小学校	山 中 祐 一	18. 3. 31	複数制が廃止される	

5. 平成17年度勇退者

学 校 名	氏 名
待 賢 幼 稚 園	多 田 敏 明
二 条 城 北 小 学 校	多 田 敏 明
八 瀬 小 学 校	益 本 昭
松ヶ崎小 学 校	益 本 昭
修学院第二小 学 校	十 倉 利 彰
大 宅 小 学 校	山 中 祐 一
宇 多 野 小 学 校	多 田 寛
花 園 小 学 校	宮 下 義 郎
九 条 中 学 校	正 木 直 也
陶 化 中 学 校	河 村 章 治
桂 中 学 校	梶 並 溢 弘
岡 崎 中 学 校	福 田 潤

6. 平成17年度総括産業医・給食産業医

総括産業医	巡 視 学 校 名
早 川 道 雄	藤森中学校・伏見工業高校・日吉ヶ丘高校
	呉竹総合養護学校・東総合養護学校・北総合養護学校
長 村 吉 朗	洛陽工業高校・西京高校・堀川高校・塔南高校・紫野高校
	白河総合養護学校・西総合養護学校

給食産業医	巡 視 学 校 名
末 木 守	葵小学校・明親小学校・八瀬小学校
竹 内 宏 一	大原小学校・大原野小学校・西京極小学校・第四錦林小学校
長 村 吉 朗	下鴨小学校・西野小学校・市原野小学校・音羽川小学校
尾 崎 信 之	柊野小学校・紫明小学校・静原小学校

平成 18年度 事業計画（案）

期 日	事 業 名	場 所
18年 5月	指定都市学校保健協議会	川 崎 市
6月	学校保健連絡会議	
11月	全国学校保健協議大会及び学校医大会	松 江 市
	近医連学校医部会研究大会	和 歌 山 市
19年 1月	若年者心疾患協議会	
2月	京都市学校保健協議大会	
3月	新任校医研修会	事 務 局
4月	京都市学校医会総会	

京都市教育委員会からの委託事業

- ①心臓検診事業 ②腎臓検診事業 ③水中心電図による研究
 ④色覚相談 ⑤小児糖尿病、腎臓病、心臓病、アレルギー疾患、肝炎に対する相談事業
 ⑥市教委主催の各種競技会出務（大文字駅伝等） ⑦その他各種研究班活動など
 ⑧市立大相模校13校職場巡視。給食事業産業医職場巡視